

広中央中学校区小中一貫通信

令和 7 年 度 N o . 1
令和 7 年 9 月 1 2 日 発行
発行者：広中央中学校区
(広中央中・広小・三坂地小)

広中央中学校区の小中一貫教育

現行の学習指導要領において、激しく変化するこれからの新しい時代に必要となる資質・能力の育成や義務教育9年間を見通した教育課程や取組等が求められています。

広中央中学校区では、学校教育目標を「学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの児童生徒の育成」とし、育成を目指す資質・能力を「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性」「自尊心・協調する力」と設定して、3校が足並みを揃えて研究を進めています。

今年度は、4月30日(水)に広小学校において、令和7年度広中央中学校区小中一貫教育合同研修会(総会)を開き、研究主題や今年度の推進計画等を確認しました。

研究主題を、「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成～個を大切にした支援の工夫と豊かなかかわりを通して～」と設定し、この研究主題に迫るべく、中学校区で様々な取組を進めて参ります。

今回は、1学期の取組をお伝えします。

乗り入れ授業

呉市では、5・6年生の学級が原則7学級以上ある中学校区に小中一貫教育推進加配講師が措置され、円滑に乗り入れ授業が進められるようになっていきます。本中学校区もこの加配を受け、小・中の学びをつなぐため、中学校教員による小学校への乗り入れ授業を行っています。今年度も、中学校の保健体育科教員が小学校の教員と相談しながら体育科の授業に参加しています。小学生にとっては、中学校の先生と触れ合う機会になるとともに、体育科の専門的な知識を学べるチャンスとして楽しみにしているようです。

6月には、三坂地小学校の1年生と2年生を対象に、広小学校栄養教諭による乗り入れ授業として食育指導が行われました。今年度中に、3年生から6年生も全学級を対象に食育指導を行っていただくことになっています。また、7月には、中学校1年生を対象として、同じく広小学校栄養教諭による乗り入れ授業を行いました。10月には、中学校2年生を対象にした家庭科の学習での乗り入れ授業を予定しています。



中学校教員による体育科の乗り入れ授業の様子



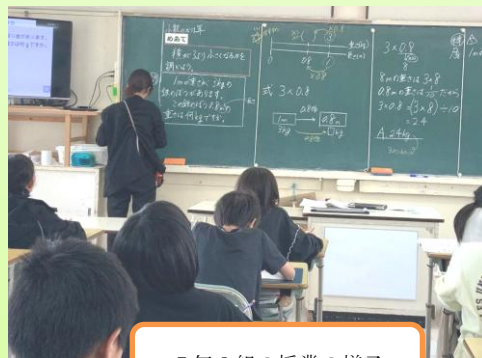
広小学校栄養教諭による食育指導の様子

第1回小中合同研究授業

6月24日(火)に、三坂地小学校において、2年2組で国語科「しょうかいしたい生きもののかんばんやガイドブックをつくろう」、5年2組で算数科「割合」の授業研究を行いました。2年生の授業では、生活科の学習と関連させ、自分が伝えたい相手に合った生き物の説明になるよう、看板とガイドブックのそれぞれのよさを考え、まとめていました。授業参観後の協議会では、「単元計画が掲示してあり、児童が見通しをもって学習できていた。」や「児童が興味を示すような教材の提示の仕方が効果的だった。」等の意見交流ができました。5年生の授業では、割合が小数で表される場面について考え、既習事項である数直線図を活用しながら割合を求めていました。授業参観後の協議会では、「ワークシートが自分に合ったものを選択できるようにしてあり、個に応じた学び方になっていた。」や「数直線図を用いながら、一生懸命取り組む児童の姿が見られた。」等の意見交流ができました。今回の授業研究をもとに、2学期以降の授業改善に取り組んでいきます。



2年2組の授業の様子



5年2組の授業の様子

中学校補充学習の取組

7月28日(月)、7月30日(水)、7月31日(木)の3日間、中学校1年生を対象に英語科、数学科、国語科の3教科について補充学習が行われました。

今年度の中学校1年生と関わりのあった小学校の教員が中学校へ行き、数学科の補充学習に参加しましたが、卒業生の成長ぶりを見るよい機会となりました。また、学習につまずいている生徒に声をかけたり、質問に答えたりと、中学校教員とともに学習をサポートしました。

このような取組を通して、中学校教員と小学校教員の交流を図っています。本中学校区の児童生徒がよりよい学びの場となるよう、今後も取組を継続していきます。



今後のおもな予定

2学期も中学校と小学校で連携しながら、「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成」を目指してさまざまな取組を行います。引き続き、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

○10月・・・あいさつ運動

第2回研究授業

(広中央中学校)



○11月頃・・・「中学校0年生指導」

○12月・・・クリーン活動



中学校の生徒指導担当教員による乗り入れ授業です。
(対象：6年生)